

平成29年第10回田原市教育委員会定例会会議録

- 1 開会 平成29年10月3日 午前10時00分
- 2 閉会 平成29年10月3日 午前10時40分
- 3 会議に出席した委員
花井 隆教育長、山本明子教育長職務代理者、土井真紀江委員、
金田真也委員、太田孝雄委員
- 4 会議に欠席した委員
なし
- 5 会議に出席した職員
教育部長 大根義久
教育総務課長 伊藤英洋
学校教育課長 杉田哲利
生涯学習課長 富田 成
スポーツ課長 本多剛晴
博物館長 鈴木利昌
文化財課長 増山禎之
教育部次長兼中央図書館長 豊田高広
渥美図書館長 菅沼智子
教育総務課課長補佐兼係長 小久保義則
教育総務課主任 彦坂幸子
- 6 議事日程
別紙のとおり

田原市教育委員会第10回定例会議事日程

日 時 平成29年10月3日(火)
午前10時00分
場 所 南庁舎4階 政策会議室

- 1 会議録署名者の指名
- 2 教育長報告事項
- 3 報告事項
(1) 教育委員連絡報告事項
- 4 その他

教育長

開 会 午前10時00分

皆さん、おはようございます。

本日は、何かと御多用のところ御出席くださいます、ありがとうございます。

ただいまの出席者は、5名であります。

定足数に達していますので、平成29年田原市教育委員会第10回定例会は成立いたしました。

これより開会いたします。

それでは、会議規則第13条第2項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。

今回の署名者として、山本委員と金田委員の御兩名を指名させていただきますので、よろしくお願いいたします。

御案内のとおり、田原市議会9月定例会におきまして、横田威委員の教育委員としての任期が9月30日をもって満了となることから、横田威委員の後任として太田孝雄氏を教育委員に任命することについて、市議会の同意を求める議案が市長から上程され、同意の議決がなされました。

太田孝雄委員には、先ほど市長から教育委員の辞令が交付されたところでございます。

それでは、就任されました太田委員から、御挨拶をいただきたいと思えます。

よろしくお願いいたします。

太田委員

おはようございます。太田孝雄と申します。

私は赤羽根に住んでおります。学校現場で38年勤めまして、退職後、田原市の教育サポートセンターで学校経営相談員として2年半が過ぎました。自分の人生の中で、学校教育とずっと関わってきました。子どもの成長や幸せを願うことに、ずっと携わってきました。学校や子どもたち、保護者、あるいは先生方の視点で物を見てきたことが多かったかと思いますが、これからは教育委員として市民ファーストの視点も入れて職務を遂行していきたいと思えますので、よろしくお願いいたします。何分微力ですので、皆さん方の御支援をいただきながら任期を務めていきたいと思えますので、よろしくお願いいたします。

教育長

ありがとうございました。

続いて、それぞれ自己紹介をお願いしたいと思います。

(教育委員、事務局職員の自己紹介)

それでは、次第に従って、教育長報告事項について私から報告させていただきますので、ご覧いただきたいと思えます。

9月1日の市議会本会議で太田委員の承認を得たというところで、その日に教育サポートセンターに出向いて、10月1日からの教育委員

就任が決まったということをお願いに行きました。

9月をご覧のとおり、トライアスロンから予算決算委員会、そして議会最終日とともに学校訪問も始まっております。

22日に中学生海外派遣出発式ということで、出発した海外派遣団も、無事に元気よく帰ってまいりました。

あと、運動会も若干雨にたたられたような部分もありますが、それぞれできているというように思います。

9月30日、新人戦、新人体育大会がありました。それぞれの種目の結果一覧表がありますので、ご覧いただければというように思います。この中で目立つのが、泉中学校が野球やバレーボールで頑張っているということです。野球は、大きい学校は滝頭会場、小さい学校が渥美会場というように、2会場で行われた結果が出ております。あとは、それぞれの中学校で活躍があるというように思います。また、ご覧いただければというように思います。

10月に入りまして、昨日、教育研究総合発表会が開かれましたが、私は、それではなく、延期になった渥美農業高校の体育大会を見に行きました。お昼休み前にクラスごとの、音楽に乗ったダンスパフォーマンスというような形で、衣装をそろえたり、さまざまな衣装を取り出したりした学級もあり、若干、仮装大会的な部分もあったり、そのような中で、夏休みぐらいから練習してきたダンスや、ちょっとしたパフォーマンスを発表する機会がありました。それを目当ての保護者たちが、結構デジカメやらスマホを持って、子どもたちの輝いている様子を撮っているところを、この2年間にわたって見させていただいて、盛り上がりのある体育大会が行われているなど感じました。高跳びや幅跳びでも新記録が出たり、渥美農業高校の場合、東海大会に、投てき種目を中心に5人ぐらいこの秋出られたということで、野球も結構頑張っていますし、いろいろな場面で子どもたちが意欲的にやれているというように感じました。そのようなことが昨日でした。

本日は、定例会の第10回が行われまして、明日は教頭会。あと、7日に小学校のバスケットボール大会が予定されております。3連休の真ん中にスポーツギネス大会があり、それから11日の崋山神社大祭には、名誉館長の95歳のドナルド・キーンさんが来市される予定です。

あと、10月15日に教育委員会のスポーツ課が担当ではありませんが「ぐる輪サイクリング」が開催されます。渥美半島一帯に1,000台、1,000人は超すかな。結構、回数も重ねてきており、自転車もいいし、コスチュームというのか、ユニフォームも素敵ですので、交通安全上、若干車に乗っている人は苦になるところですが、そのような会もあります。

それから、文化系のことで人権ファンクション大会というのがあります。

そのような形で、10月は、秋のいろいろなものがあるということで、教育長として参加する予定の会を載せさせていただきました。

私からはそのようなところですが、何か御質問等ありましたら、お願いいたします。

教育長

では、教育長報告事項を終わりにして、全体の報告事項に入りたいと思います。

初めに、教育委員の連絡報告事項について、委員の皆さんからの報告をお願いしたいと思います。

山本委員、いかがでしょう。

山本委員

9月21日、学校訪問に行きました。午前中は若戸小学校、午後が伊良湖岬小学校でした。どちらも校長先生が、今年初めてということで、新鮮な感じで、いろいろと話ができましたし、いろいろ見させていただきました。

特に感じたところだけを簡単に説明すると、若戸小学校で父兄にアンケートをしたというので、子どもさんが学校へ楽しく行けている子が100%。ただ、お手伝いとか、そういうことはできていないかなと父兄は感じているようでした。

それから、いじめに対するアンケートも、学校で一生懸命やっている割には、いじめに対して学校がどのように取り組んでいるかということがあまり家庭に伝わっていないのではないかというのが、このアンケートからわかったということで、その辺は、またこれから強化されると思います。

若戸小学校でおもしろい試みということで、論理ノートというのが私はすごくおもしろいと思いました。1年生から6年生まで、論理ノートという小さな冊子があるのです。1、2、3年生、全部見せてもらったのですけれども、これを時間外というか、そういうときに使ってやっているのですけれども、言葉を出すこと、いろいろなものを言葉として認識するところから始まって、6年生になると、1つの文章を論理的に相手にきちんと説明できるような文章ができるころまで、最後は本当に真っ白い原稿用紙があるだけで、あなたはこれについて書きなさいという感じで、そこまでいくレベル。本当は、ここをもう少し見たいなと思いましたが、論理ノートを使っていますという程度だったので、また意識して聞いていきたいと思いました。これは、他では聞いたことがなかったと思います。

それから、午後の伊良湖岬小学校では、一日中テレビは見ない、ゲームをやらないという「ノーテレビ・ノーゲームデー」というのを毎月1日やっているそうです。初めは結構抵抗があったらしいのですけれども、わりとできるのではないかということでしたので、私もやらなくてはいけないなど。大人もとても大事なのではないかと思います。

それから、23日ですけれども、運動会は、童浦小学校に午前中に行きまして、午後は東部小学校に行きました。午前中の童浦小学校、私は午前中のメインというのは、やはり組み立て体操だと思いましたが、3人が台になって、3段のすごく大きいものをやったのですけれども、幾つかの組み立てに対して先生が1人ずつついて、隅で加わってやるという形でした。別にけがも何もなかったと思いますが、その直後にテレビか新聞で組み立て体操についてやっていたと思いますけれども、これをいつまで続けるかわかりませんが、やはりハラハラドキドキしながらやるものだなと思いました。私もすごく緊張して見ていましたが、別にちゃんとできたと思います。

それから、午後の東部小学校ですけれども、大玉送りがすごく早過ぎて、びっくりしてしまって、本当に早いのですよ。数秒で行ってしまうくらい。すごく楽しませていただきましたし、騎馬戦もやっています、なかなか勝負がつかないですけれども、何回見てもおもしろい。

そのようなところで、10日間でも結構充実した教育委員活動をさせていただきました。

以上です。

ありがとうございました。

土井委員、いかがでしょうか。

9月23日に高松小学校の運動会に行かせていただきました。やはり子どもの人数が少ない分、いつもいろいろな学校でも、小さい学校に行くと、まちの人間、大人や自治会の人などが本当に協力的にいろいろなことに参加していて、ラジオ体操を全員でやっていたので、それに驚いてしまい、私は乗りおくらせていて行かなかったのですけれども、地区や自治会、とにかくまちの人がみんなで一生懸命協力してやっている。どちらかというと、小学校の運動会というよりも校区の運動会という雰囲気があって、みんな大きな声で応援していたし。あと小学1年生の子の徒競走があると、保護者にカメラで撮る場所をきちんとつくっていただいている、保護者もみくちやになるような感じもなく、本当にアットホームな運動会だなという印象がすごく強くて、とにかく自治会の人々がすごく率先していろいろ動いていたので、こういう運動会もいいなという印象がありました。

以上です。

では、金田委員。

10月2日、教育研究総合発表会に参加させていただきました。神戸小学校で社会科部の発表でした。初めて見たのですけれども、社会科のベテランから新人の教師約30人が集まって、比較的若い先生が発表していたのですけれども、そういった先生に対して、ベテランの先生から新人の先生までいろいろ質問したりして、ああ、こうやって田原

教育長

土井委員

教育長

金田委員

教育長

市の社会科の先生が集まって意見を出し合う機会があるんだというのは、いい機会だなと思って聞いていました。

あと、グループ分けをしていたのですけれども、ベテランの先生、若い先生がいたのですけれども、いろいろアドバイスして若い先生に発言させていたのは、いいことだと思いました。

以上です。

今、金田委員が言われた教育研究総合発表会ですが、以前はある学校、特に福江中学校が多かったと思いますが、そこで集まって、社会科だけではなくて、国語から数学、それから美術や音楽も含めた全部でやっていたのですが、1校にみんな集まるのは、運営も含めて結構無駄等もあるのではないかということで、それぞれの開催になりました。27日に校長会がありましたので、校長先生がそれぞれの部会に部会長という形で1人おりますので、しっかりとやってほしいということでお願いをしておきました。今、金田委員の話を聞きますとそれぞれのところ、特に社会科では、そのようにやられていたのでよかったというように思います。

それから、組み立て体操で山本委員が心配をしていたという部分で、特に今言った塔やピラミッドですか、このあたりが少し過熱すると、ピラミッドが高くなる、塔も高くなる、そういうところからけがをする、骨折するというようなことで、今、見直しが図られている中で、学校によっては見直しとともにやめてしまうというのがあるのですが、これは貴重な機会なので、続けられるところは続けてほしいというふうで。

春の運動会で私が行った清田小学校は、人数が少なくなったけれども、一生懸命に取り組んでいたということで、確かに芝生のグラウンドだと比較的クッションにもなるということで、例えば衣笠小学校や、童浦小学校などの、いわゆる土のグラウンドだと体操服が汚れるというようなこともあるのですが、童浦小学校も伝統的に、マスゲーム的な要素も含めてよくできているので、なくしてほしくないというそんな感じはしますよね。

山本委員
教育長

そうですね。

けがのないようにということは、もちろん学校も配慮しているところですので。体育大会、運動会の中で、集団演技も非常に大事な部分というのか、あのときにしかできないというようなところもありますので、またそれぞれの学校で工夫しながら、続けるなり、また、見直しなりというのがあるのかなというように感じます。

あと、土井委員が言われた、やはり少ない人数の学校ですね。これは、校区の運動会も兼ねたような形で、この秋、亀山小学校へ行ったのですが、みんなラジオ体操もやりますし、それから子どもたちも結構人数が少ない中で忙しいですので、駆け足での移動を含めて大変だ

教育長
教育部長

などというところも多いのですが、これも鍛える機会で大変な機会というようにも感じていますので、またいろいろな視点でご覧いただけたらというように思います。

では、以上で報告事項は終わっていいですかね。

続いてその他ですが、事務局、何かございませんか。

それでは、太田委員が本日からということでございますので、改めて教育部の組織、所管事項等について、若干ご説明をさせていただきたいと思います。

教育部は、1部6課、出先として渥美図書館という状況でございます。

職員体制としては、本年度は、部長以下60名の体制となっております。

所管につきましては、組織及び職員名簿という形でつけておりますので、またご覧いただきたいと思います。

予算につきましては、平成29年度の教育部の予算は32億3,500万円ということで、一般会計に占める割合としましては12.1%となっております。ここ3年で見ますと、昨年度が12.0%、平成27年度が10.3%ということで、割合としては微増という状況でございます。

また、各課の所管事項に戻っていただいて、各課の所管事項として、所掌業務が載せてございます。

(各課の所掌業務の説明)

以上が所掌業務でございまして、2枚はねていただいて、本年度の予算の関係の教育部の方針というものが載っております。

総括というところをご覧いただきますと、教育大綱に定めました教育目標を達成するために、学校教育と社会教育、あるいは学校、家庭、地域の連携を図って、総合的な教育施策の充実を図るという基本方針のもと、主な取り組みとして、特に3点挙げさせていただいております。

学校教育の推進事業、国際理解教育の推進事業ということで、教員の多忙化解消がクローズアップされておりますけれども、その一助になればということで、校務支援システムの本格導入が今年度からスタートいたしております。また、平成32年度からは、小学校で英語が教科化という形になっておりますので、英語教育の充実を図るためにモデル事業を実施いたしております。

次に、共育推進事業ということで、障害者差別解消法の施行に伴って、特別支援教育の充実を図るというから、新たに特別支援教育特別支援員を配置いたしております。

3点目、最後になりますけれども、小中学校の再編事業、伊良湖岬小学校の整備事業ということで、平成31年4月に伊良湖岬中学校と福江中学校、また平成33年4月に泉中学校と赤羽根中学校の統合が決定

いたしておりますので、それに向けて具体的な協議を実施していくところであります。また、平成33年9月の共用開始を目指して、伊良湖岬小学校、現在は旧和地小学校にございますが、伊良湖岬中学校が福江中学校に統合した後に、伊良湖岬中学校の跡に用地を拡張いたしまして、伊良湖岬小学校を整備するというごこととございます。

また、学校全体配置計画の見直しとしては、現在、見直しの検討委員会を進めております。今月も19日に第2回目を予定いたしております。また機会を捉えて委員の皆さんに御報告できればと考えておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

3ページ以降につきましては、今年度の重点施策ということで、各課の重点的な事業が掲載してございますので、また後ほどご覧いただければというように思ひます。説明は省略をさせていただきたいと思ひます。よろしくお願ひしたいと思ひます。

以上です。

教育長

今、部長から教育委員会の各課における組織、予定、予算のことを出していただきましたけれども、何か御質問等ありますでしょうか。

今月は予算をつくる月ということで、来年度、平成30年度の予算作成に向けて、職員には励んでいただいているところで、この月末には来年度予算をまとめていく作業に取りかかっているところで、また平成30年度のもを皆さんに御紹介できるというように思ひます。

では、その他のことで事務局、連絡をお願いします。

生涯学習課長

生涯学習課からお願いします。パンフレットが2つございます。御案内でございます。

1点目が、田原人権ファンクション委員会が企画した講演会で、「自閉症を旅する」ということで、朝日新聞社の記者であり、自身も自閉症の子を持つ親である太田康夫氏を招いて講演会を行います。

自閉症についての取材の中で、当事者の悩みを聞き、就労や子育て、支援の現場を、国境を越えて訪れた経験をお話しさせていただきます。

日時は、平成29年10月15日日曜日午後1時30分から田原文化会館文化ホールにて行いますので、お時間をつくってぜひお越しいただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

続いて、もう1つ、しおさい音楽会ということで、田原市と教育委員会が主催して、「しおさい音楽会～木管五重奏の響き～」と題して、若手演奏家レ・ヴァン・ジャポネによる演奏会を、10月28日土曜日午後2時から田原文化会館文化ホールで開催します。入場料は1,000円、全席指定席です。プロの演奏を身近で聞けるチャンスですので、ぜひお越しくください。よろしくお願ひします。

教育長

それぞれ、10月15日と28日の生涯学習課の関係の講演会、音楽会の紹介でしたが、私も人権ファンクションの会は挨拶ということで出席します。

スポーツ課長

それから28日は、違うことで行けないのですが、こういった音楽会は、ぜひ文化の発展を盛り上げる意味で、皆さんで盛り上げていただけるといいかなというように思います。

では、続いてスポーツ課、愛知駅伝、お願いします。

スポーツ課からお願いいたします。

チラシの後に出場者名簿が掲げてございます。愛知万博メモリアル第12回愛知県市町村対抗駅伝競走大会、これが正式名称でございます。出場者の候補者が決まりましたので、御報告させていただきます。

12月2日土曜日開催予定です。第1区から第9区までございまして、その中でも小学生、中学生についてのみ御説明をさせていただきます。高校生以上については、後ほどご覧いただきたいと思っております。

まず第1区。中学生女子2.8キロメートル、田原中学校3年生の成清さんと東部中学校2年生の萩原さん。

第4区、小学生女子1.1キロメートル、神戸小学校6年生の河合さんと田原中部小学校6年生の伊藤さん。

第5区、中学生男子3.2キロメートル、福江中学校3年生の片山さんと東部中学校2年生の吉居くん。

第6区、小学生男子1.1キロメートル、福江小学校6年生の久田さんと童浦小学校4年生の前川くんでございます。

御存知のように、各区二人の候補者が掲げてございますが、当日出走していただけるのは1人という形になります。

なお、最後に、監督といたしまして田原市陸上競技協会の会長、伊藤朝一さんでございます。よろしくお願いたします。

スポーツ課からは以上です。

教育長
教育部長
教育長

愛知駅伝、去年は、5位ではなかったかな。

5位でしたかね。

いつも5位以内を目標ということで、やっております。優勝した経験もあるのですが、なかなか今、大きな都市が、名古屋を中心に、名古屋、豊田、岡崎、豊橋というところで、その後で田原が来るような格好になっていますので、何とか大きい都市に負けずに走っていただけるといいかなというように思います。

12月2日でしたかね。

スポーツ課長
教育長

はい。土曜日です。

お願いします。

その他の連絡はありますか。

中央図書館長
教育長

図書館からお願いします。

お願いします。

中央図書館長

後から配布したカラーのチラシですけれども、「よみがえる渡辺崋山～苦悩の達人に生き方を学ぶ～」というテーマで、来月の11月5日曜日に崋山会館でトークイベントを開催いたします。崋山会との共催

という形になっております。

昨年の暮れに、『渡辺崋山書簡集』という、崋山の主な手紙の現代語訳をおさめた本が刊行されまして、現代語訳されたのは別所興一先生なのですけれども、それを受けてというような感じで、別所先生とそれから博物館長の鈴木利昌さんのお二人をゲストとしてお招きをいたしまして、私が司会兼朗読者というような形で一緒にイベントを盛り上げていこうというように考えております。

今日から受付開始ということになっておりますが、崋山会から特別の御配慮をいただきまして、受付順ですが、先着50名様に『少年物語 渡辺崋山』という、渡辺崋山の人生をわかりやすく、小学生にも配布するような形で作った120ページほどの冊子を無料で進呈いたします。ぜひ、この機会に御参加いただき、『少年物語 渡辺崋山』も『渡辺崋山書簡集』も読んでいただくということをお願いいたします。

一応、書店にも入っていただき、その場での販売もしたいというように思っております。

以上です。

ということで、田原市博物館長の出席で、別所先生が、ある意味メインかなというように思うのですが、

では、11月5日、よろしく願いいたします。

そのほか、いかがでしょうか。

では、ないようですので、本日の議事等は全て終了いたしました。御協力ありがとうございました。

これをもちまして、田原市教育委員会第10回定例会を閉会とさせていただきます。お疲れさまでした。

閉 会 午前10時40分

(会議録署名人)

教育長

委 員

委 員

教育長